



上笹下地区 ケーブル名の「大正」とは何か

栗木神社から坂道を下って笹下川へ向かう途中で発見した「大正」と名付けられたケーブル名。近くの笹下川でも「大正橋」という古そうな橋を見つけた。

大正とは何なのか？ 最初に思いついたのは「大正製菓」だ。社宅がこの近くにあったとか、そういう例は多い。しかし、昔の地図（土地宝典など）を見てもそんな形跡はない。

だが、笹下川の両サイドに「大正耕地」と書かれているのが見つかった。字名である。左岸一帯は現・笹下釜利谷道路を挟んであざ道らしきものが入っている。

明らかに耕地整備をした様子が見て取れるのだ。

その後、栗木のことも何と知っている曾根さん（栗木神社総代）から、「大正耕地」という記念碑があることを教えていただいた。それは栗木二丁目4番の辺りに建っており、すべて漢文なのでよく分からないが、以下のようなことが書かれている。

「坂道や屈曲した川のため苦勞していたが、これを憂えていた人たちが耕地整備をして大正4年5月に竣工した…云々」

このケーブル名は大正耕地のことなのである。

ケーブル名に残る “消えた町名”

洋光台地区



洋光台の町は丘陵地を開発し、磯子止まりだった根岸線の延伸とセットで、駅を中心につくられた。昭和40年代に造成された住宅地ではあるが、それ以前の町の記憶がケーブル名に残されている。「矢部野」というのは昔の町名だ。昭和45年、新しい町名として「洋光台」ができたときに消えてしまったのである。

「宮下」、これを解明するには港南区の歴史まで調べなければならない。洋光台五丁目に隣接する町に港南区日野中央がある。この町の前身は日下村であり、さらに遡ると日野郷と笹下郷になる。その日野郷は宮ヶ谷村、宮ノ下村などで構成されていた。ケーブル名はおそらくこの村名にちなむであろう。昔の洋光台エリアは日野の文化圏に入っていたようだ。

謎のケーブル名が「弁才」。昔の字名であることは分かっているが、その由来は不明だ。どこかに弁財天が祀られていたのだろうか。

まったく分からないのが「A」とか「B」といったアルファベットの名称。何かの略かとも思ったが、「G」までであることから、これはもしかしたら宅地開発時代の区画割かもしれない。

文化で つなぐ 地域の輪



続きはこちらへ



続きはこちらへ

美味しい地域情報

餃子の無人販売所「雪松」

売っているのはワンセット 36個 (1,000円) の冷凍餃子 1種類だけ。無人なので冷凍庫から取り出し、木製の料金箱に 1,000円入れるだけ。農家の庭先でよく見かける野菜の無人販売みたいなものだ。包装紙には上手な焼き方が書いてある。そのとおりやったら、薄い皮の表面はパリパリ、具沢山の中はジューシーで美味しくできあがった。 磯子区栗木 2-2-28



美味しい地域情報

コミュニティカフェ「よっしーのお芋屋さん」

令和2年、洋光台北団地エリアの新たな拠点として「団地の集会所 OPEN RING」がリニューアルオープンした。これに合わせてコミュニティカフェ「よっしーのお芋屋さん」も開店。「みんなが楽しめる場所をつくり、ここをベースに人と人をつなぎ、まちを元気にする」をコンセプトに、美味しい焼き芋や無農薬野菜などを販売している。もちろんイートインもOK！ 磯子区洋光台 2-1-35



岡村地区 謎のケーブル名「豊亀」

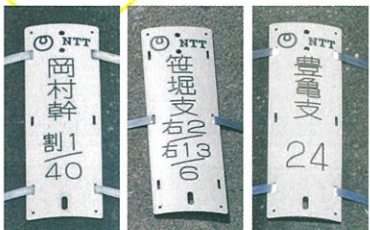
堀割川に架かる天神橋から始まる「天神道路」は、岡村天満宮へと続く参道である。商店街を貫く「四間道路」と比べると、幅員が狭く地味な存在だが、かつてはこちらが幹線道路であったことがケーブル名から分かる。細い道に立つ電柱に、不似合いな「岡村幹」のプレートが貼りついているのだ（幹は幹線の意味）。

岡村も他地区と同じように、昔の字名がケーブル名に使われているケースは多い。たとえば「笹堀」、「仲ノ町」、「古泉」などである。しかし、その字名の由来とか意味となると、なかなか分からない。「笹堀」というのは、もしかしたら「笹下+堀之

内」からきているのではないかと思うが、どうだろうか。あるいは「笹下城の堀」か。地図で見ると、笹下は少し離れすぎているから違うかもしれないか。

岡村で最も謎なのが龍珠院の先で見つけた「豊亀」。古い地図を確認しても、このような字名は出てこない。いったい、これは何なのか？ いろいろ調べていたら、地元の田村さんから次のような情報をいただいた。

「昭和40年代にこの一帯を開発したのが豊亀地所だったと思います。ケーブル名はおそらくその社名にちなむものでしょう」



続きはこちらへ



美味しい地域情報

岡村のソウルフード店・総菜の「岡本」

岡村天満宮の大鳥居から天神道路を500mほど丸山町方面に向かうと、Y字路が現れる。その鋭角的な分岐点に建っているのが「岡本」だ。小さな惣菜店であるが、歴史は60年以上という。おススメは「磯子の逸品」にも選ばれている10個110円のポテトフライ。よく岡村中学の生徒たちが店頭にいるのを見かけるが、先日は50個も買っている子がいた！ 磯子区岡村 3-5-16